

施策評価シート ( 令和2 年度の振り返り、総括)

作成日 令和3 年 06月 15日

施策 No.	6	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
主管課名	スポーツ振興課	電話番号	0285-84-2811
関係課名	健康増進課、社会福祉課、いきいき高齢課、生涯学習課、都市計画課、国体・障害者スポーツ大会推進室		

1. 計画 (Plan)

施策の対象	市民						
対象指標名	単位	令和2 年度実績	令和3 年度実績	令和4 年度実績	令和5 年度実績	令和6 年度実績	令和6 年度見込
人口	人	78,874					

施策の目標	市民一人一人が、自主的にスポーツ・レクリエーションを行うことにより、心身ともに健康で活力ある生活を実現できるようにします。
-------	---

成果指標設定の考え方及び指標の把握方法 (算定式など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市体育施設の施設ごとの利用人数を集計することにより、年間延べ利用者を把握する。</li> <li>・何らかのスポーツ・レクリエーションを行っている市民の割合は、市民意向調査の「行っているスポーツ・レクリエーション」を使用する。</li> </ul>
-----------------------------	--

成果指標名	単位	平成30年度 基準値	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和6 年度 目標値
市スポーツ施設利用者延人数	目標値	人	584,500	593,400	602,200	611,200	620,000	620,000
	実績値		364,983					
何らかのスポーツ・レクリエーションを行っている市民の割合	目標値	%	56.4	57.3	58.2	59.1	60.0	60.0
	実績値		60.3					
	目標値							
	実績値							
	目標値							
	実績値							
	目標値							
	実績値							

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	市民はスポーツ・レクリエーションを自主的に行い、日頃から体を動かすよう心掛けます。行政はスポーツ・レクリエーション活動の機会の提供と、施設等の環境整備の充実に努めます。
-------------------------	--

## 2. 実行 (Do) →個別事務事業の実施による (事務事業マネジメントシート参照)

### 3. 検証・評価と今後の方向性 (Check&Action)

#### (1) 施策目標達成に対する要因分析と課題 (①構成事業が与えた影響、②外的要因を踏まえて検証)

- ・スポーツ施設利用者については、健康志向の高揚によりスポーツの関心が高くなっているものの、コロナ禍のなか令和2年度の利用者延人数の目標584,500人に対し、約365,000人であった。新型コロナウイルス感染防止対策として、施設の休館や利用制限等を行った影響から大きく利用者が減少したと考えられる。
- ・何らかのスポレクを行った市民の割合が、目標値を大きく上回る60.3%となったのは、コロナ禍で密を回避できる手軽に行えるウォーキング、ハイキングなどが増えたことによるものと思われる。

#### (2) 今後の方向性 ( (1) の要因分析を踏まえ、施策目標達成に向けた方針を示す)

- ・新型コロナウイルスの収束が見通せない状況のなか、コロナ禍の前のような社会情勢に戻るまでは、目標達成は難しい状況であるが、感染症対策を徹底し利用者が安全安心に利用できる環境を整備していく。
- ・子育て世代には、子どもと一緒に参加できる教室を開催し、スポーツ・レクリエーションに取り組む機会を増やす。
- ・子どもの頃からいろいろな機会ですポーツに触れ、親しむことが必要であることから、スポーツ少年団活動の支援の充実を図っていく。
- ・スポーツ・レクリエーション活動の拠点となる総合運動公園の施設整備を推進していく。

